



阿武隈川は洋々と

宮城県伊具高等学校
〒981-2153 伊具郡丸森町雁歌51
電話 0224-72-2020 FAX 0224-72-1322
ホームページアドレス <http://igu.myswan.ed.jp/>

伊具高校恒例の“苗販売会”大成功！！

4月25日（木）から5月10日（金）まで本校恒例の“苗販売”を実施しました。本校の農学の教職員、生徒が丹精込めて育てた苗を買い求めに大勢の方々に御来校いただきました。9時からの開始時刻でしたが、初日は朝7時30分には3台の車が駐車場に止まっているほど、地域の方々が待ちに待った販売会になっています。4月22日から週には電話での取り合わせがたくさん事務室にありました。連日にわたり、駐車場に入りきれなくなる時間帯もありました。

生徒にはお客さんの苗を会計まで運ぶ手伝いや車まで運んでお客さんに「ありがとうね！」とおっしゃっていただき笑顔で接客を行っていました。また、苗を入れる段ボール箱を作る生徒も頑張っていました。「チーム農学」の一丸となった取り組みでした。

5月8日（水）の河北新報朝刊に記事が掲載されました。3年次生遠藤悠哉君が「苗の特性や植え方を聞かれるが、詳しいお客さんもいて勉強になる」とインタビューに答えていました。



丸森小学校 田植え活動で積極的サポート！

5月22日（水）の午前中に丸森小学校5年生の田植え活動を本校の農学系列3年次生11名が参加して、サポートをしました。小学生が「お米を育てる体験活動を通してその成長に関心を持ち、栽培や収穫の喜びを味わう」ことをねらいにJAさん等支援者の方々の御協力で実施されました。本校の地域貢献活動の1つとして、「魅力ある学校づくり」を推進しています。生徒達が地域に出て、貢献できる活動の機会を頂き、学校内で学んだ知識・技能を生かせる良い機会になりました。10月23日には稲刈りの予定ですが、大きく成長してたくさんのお米が収穫できることを願っています。



情報・福祉系列 “丸森のごちそう弁当” の制作

4月18日(木)に日本料理「桜坂」さんでお弁当の試食会がありました。阿武隈急行さんが初の駅弁を販売するというこ
とで、沿線大学の福島学院大学と本校の情報系列と福祉系列の3年次生が、日本料理「桜坂」さん共同開発したお駅弁でした。
試食会には、ミヤギテレビのOHバンドスのニュースでも紹介され、翌日の河北新報にも掲載されました。

本校生徒が丸森町で収穫できる食材のアイデアを出して参加させて頂き、学習の機会を与えていただきました。お弁当は
4月27日(土)から5月6日(月)までのゴールデンウィーク中に1日限定10セットで、連休中に丸森町に帰省する方々
や観光で来町される方々を対象に予約販売されました。



生徒研修会「生かされて生きる～震災を語り継ぐ～」

4月20日(土)に本校第2体育館を
会場に“生徒研修会”を実施しました。
当日は研修会後に平成31年度のPTA
総会も開催されました。研修会には元石
巻西高等学校長の齋藤幸男先生に「生か
されて生きる ～震災を語り継ぐ～」の
演題で講演をいただきました。津波の映
像や避難所運営の実際の様子の映像を盛
り込んでお話をいただきました。高校生
のボランティア活動、3年間の高校生活を生徒自ら前向きに取り組み、明るく楽しく過ごしたいという気持ちを前面に出して
くれた高校生の姿が映像からも齋藤先生の話からも伝わってきました。



丸森町を伊具高校生の力で元気にできることを伝えていただきました。講演の中で、石巻西高等学校の防災カレンダーにつ
いて紹介して頂き、伊具高校にも地域づくりや町づくりに関係したカレンダーを作ることができる力があるということをお話
いただきました。我々教職員も本校生の地域に貢献する力があることを確信しています。一人一人の大事な命を精一杯生きる
ことを大切にしていかなければならないことをあらためて学ばせて頂きました。

丸森町のイベント“丸森いち”に参加！！

5月11日(土)に丸森町の春のイベント“丸森い
ち”に本校の電気機械部と茶菓手芸部が参加しました。
部活動で作製したエコカーの紹介や試験走行、茶菓手
芸部の生徒による会場内の催し物を紹介するアナウ
ンス活動に取り組ませて頂きました。

会場には町内外からたくさんの出店が出店されてい
ました。来年度も参加させて頂き、生徒に活動の
機会をいただければ幸いです。

